

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Aコート

試合区分： 1回戦

期 日： 8月7日

クルーチーフ

平山 智章

(栃木)

開始時間： 14:50

1st 7th 17

原 弘高

(東京)

終了時間： 16:19

2nd 7th 17

田中 優佑

(茨木)

所沢市立小手指中学校								○		11 -1st- 6 27 -2nd- 19 17 -3rd- 19 25 -4th- 19 -OT1- -OT2- -OT3-					●		八街市立八街中学校				
埼玉								80							63		千葉				
NO.	S	選手名		PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名		PTS	3P	2P	FT	F				
0	*	市山	流來	35	3	9	8	1	4	*	佐々木	啓吾	21	1	7	4	4				
5		小関	龍吾	-					5		鈴木	咲人	0				3				
6		本橋	奏空	-					6	*	石田	陽真	0				2				
8	*	仲野	潤	17	1	6	2	1	7		久下	透司	-								
11	*	洞内	漣音	23	3	6	2	1	8		加藤	琉義	-								
12		小角	莉久	0					9		渡辺	優	-								
23	*	星野	真彪	0					10		矢野	輝希	-								
26		川野	愛翔	-					11	*	金子	大雅	16		8		3				
30		高橋	夏輝	-					12	*	松尾	理史	22	2	8		5				
33		谷田部	瑞穂	-					13		田村	陽知	4		2		1				
49		脇田	齊頭	-					14		山本	倅多	-								
52		横手	日葵	0					15		大野	遼太郎	0								
86		葛西	悠月	-					16		吉川	昊来	-								
88		嶋	俊哉	-					20	*	近村	彪汰	0				4				
99	*	今川	剛	5		2	1	3				-									
コーチ 中野 徳									コーチ 山崎 友紀												
A・コーチ 渡部 奎人									A・コーチ 青木 陽大												
合計				80	7	23	13	6	合計				63	3	25	4	22				

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

1回戦、所沢市立小手指中学校（埼玉県）と八街市立八街中学校（千葉県）。1Q、小手指中の#0市山、#8仲野、#11洞内の連続得点で試合がスタートした。八街中は残り3分まで得点をする事ができず苦しいスタートとなったが、#12松尾、#4佐々木のドリブルドライブで食い下がり、11-6で1Qを終える。互いの中心選手がきっかけをつかもうとするが、なかなか主導権を握ることができない。2Q、八街中#4佐々木の連続得点で流れをつかもうとするが、小手指中#0市山、#8仲野、#11洞内の1対1で八街中に主導権を渡さない。さらに、八街中のファウルが重なったところをついて、小手指中が3Pで引き離し、38-25の小手指中リードで前半を終える。3Q、互いに一步も引かず、一進一退の攻防が続く。点差が縮まらずに55-44で3Qを終える。4Q、八街中がディフェンスをオールコートに切り替え、追い上げを図るが、小手指中は落ち着いてボールをコントロールし、点差を広げる。最終的に80-63で小手指中が勝利した。最後まで粘り強く戦った両チームの健闘を称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Bコート

試合区分： 1回戦

期 日： 8月7日

クォーター

岡 龍哉

(栃木)

開始時間： 14:50

1st 7分47

小原 宏太

(埼玉)

終了時間： 16:11

2nd 7分47

清水 倫斗

(山梨)

銚子市立第一中学校								大田区立大森第三中学校							
千葉								東京							
○								●							
114								42							
27 -1st- 19															
24 -2nd- 4															
39 -3rd- 10															
24 -4th- 9															
-OT1-															
-OT2-															
-OT3-															
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
0	*	衣幡 愛樹	23	1	9	2	2	4	*	井上 剛佑	10	2	2		5
4		江波戸 琉太	2		1			5	*	テラクルス デビットランスプラン	10		4	2	
5	*	神原 蒼甫	9	1	2	2		6	*	家本 英治	11	1	4		2
6	*	天野 碧斗	24	1	10	1	2	7	*	内田 唯斗	0				3
7		中野 よいし	2		1			8	*	前澤 樹	4		2		1
8	*	小原 大和	46	8	10	2	1	9		今村 悠悟	2		1		1
10	*	岡田 篤宣	8		4		1	10		若菜 留飛ジョンソン	0				
11		天野 龍紀	-					11		小沼 佑輔	-				
12		渡邊 翔太	-					12		異儀田 悠里	0				
16		奈村 悠人	-					13		加藤 陽	0				
24		石井 虹音	0					14		河村 泰雅	2		1		
27		椎名 昊	-					15		有田 伍希	0				
81		坂尾 風音	0					16		児玉 蒼太	3	1			
			-					17		腰越 想汰	-				
			-					18		小幡 祐貴	0				
コーチ 加瀬 優								コーチ 穀野 昌人							
A・コーチ 野尻 孝								A・コーチ 宮崎 直樹							
合計			114	11	37	7	6	合計			42	4	14	2	12

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

1回戦、銚子一対大森第三。両チームハーフコートマンツーマンでスタート。1Q序盤、銚子一は#8小原の3Pやドライブなどで得点を重ねる。対する大森第三も#4井上のドライブや3Pなどで得点を重ね、点の取り合いになる。大森第三がディフェンスをオールコートマンツーマンに変える。銚子一はオフェンスのスピードを上げ、速攻から#6天野のバスケットカウントや3Pシュートが決まり、1Qは27-19で銚子一がリード。2Qも銚子一はスピードを活かしたバスケットを展開し得点を重ね、51-23で2Qが終了。後半、大森第三は#6家本のジャンプシュートや#4井上の3Pなどで得点をあげるも、銚子一の#5神原の3Pとバスケットカウントの連続得点や#8小原の連続3Pが決まるなど銚子一の流れがとまらず、90-33で3Qが終了。4Qも銚子一は巧みにボールを運び、最後までリズムを崩すことなくゲームを進め、初戦を勝利した。

銚子一の力が勝ったゲームだったが、最後まで果敢に戦った大森第三の粘りも称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Cコート

試合区分： 1回戦

期 日： 8月7日

クォーター 田中 健二郎 (東京)

開始時間： 14:50

1st プレイヤー 矢崎 勇人 (山梨)

終了時間： 16:30

2nd プレイヤー 堀口 拳 (埼玉)

木更津市立太田中学校								横浜市立十日市場中学校							
● 53								○ 70							
千葉								神奈川							
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	清水 蓮	24	1	10	1	2	0	*	森谷 知輝	24	1	10	1	2
5	*	片山 凌	11		5	1	2	2		逢坂 颯	0				
6		廣岡 洸志朗	1			1		3		泉 虎太郎	0				1
7	*	齋藤 翼	3		1	1	3	5	*	佐藤 柊太	18	2	6		3
8	*	齋藤 貫勝	6		3		5	7		岩本 凰我	0				
9	*	小林 真尋	8	2	1		2	10		神谷 雄星	2			2	1
10		中島 凰汰	-					11		田中 善珠	0				
11		館 廉哉	-					12		田井 煌太郎	0				2
12		黒川 希那斗	-					17		勝俣 諒大	0				1
13		安田 海晴	-					20		松原 冬芽	0				
14		谷口 陸	-					24	*	玉城 虎惺	10	1	3	1	1
15		本多 永知	-					28		平出 嵩	0				1
16		清水 大輝	0				1	30	*	中村 玲音	1			1	
17		館野 大麓	-					70		望月 智史	0				
18		土井 太心	-					91	*	川島 花海	15	2	3	3	1
コーチ 記島 初実								コーチ 平野 雄大							
A・コーチ 角田 京子								A・コーチ 渡邊 星矢							
合計			53	3	20	4	15	合計			70	6	22	8	13

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

関東大会1日目、千葉県代表木更津市立太田中学校と神奈川県代表横浜市立十日市場中学校の一戦。太田はハーフコートディフェンス、十日市場はオールコートディフェンスで始まる。序盤は太田#4清水、十日市場#91川島が互いにシュートを決め合う展開。次第に十日市場の速攻とゴール下での得点で差が開き始める。対する太田も#7齋藤のスティールからの得点によりリズムを取り戻そうとするが、十日市場のオフェンスリバウンドからの得点が続く、2Q残り3分51秒で太田がタイムアウト。前半終了間際、太田#9小林の3Pが決まるも、十日市場の堅実なディフェンスとドライブからの得点が続いたことで、前半は25対36の11点差で終了。後半も十日市場の堅実なディフェンスからのブレイクで差を広げる展開となる。太田は#4の連続得点や#8齋藤のリバウンドでリズムを取り戻そうとするが、十日市場#24玉城の3Pが決まり差を詰められずに3Qを35対54で終了。4Qに入っても十日市場の勢いは止まらず、#5佐藤の3Pやオールコートディフェンスからのブレイクで得点を続ける。太田も#4を中心にオフェンスを展開するも、差は縮まらず、53対70で十日市場が2回戦へと勝ち進んだ。敗れはしたが、太田も最後まで粘りを見せる素晴らしいチームであった。両チームの健闘を称えたい。

大会名称： 第54回関東中学校バスケットボール大会

開催場所： 船橋アリーナ

Dコート

試合区分： 1回戦

期 日： 8月7日 ル-チ-フ 大川 尚 (千葉)

開始時間： 14:50 1st 7PM 17 萬野 宏樹 (千葉)

終了時間： 16:05 2nd 7PM 17 宮川 彪瑠 (千葉)

八王子市立由井中学校					○ 78	● 61	つくば市立みどりの学園義務教育学校								
東京							茨城								
18	-1st-	17													
17	-2nd-	8													
17	-3rd-	20													
26	-4th-	16													
	-OT1-														
	-OT2-														
	-OT3-														
NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F	NO.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	並木 晴吾	13		6	1	3	4	*	森田 一颯	23	1	7	6	3
5	*	三井 龍介	4		2			5	*	小林 睦生	15	1	6		1
6	*	志岐 陽翔	17		8	1	2	6	*	岩間 瑛進	4		2		4
7	*	鈴木 昇輝	0				1	7		田中 陽斗	2		1		1
8	*	菅原 颯太	2		1			8	*	鶴見 彪憂雅	17	2	5	1	1
9		平塚 彪雅	0					9		岡崎 優希	-				
10		渡邊 理仁	0					10		小林 蓮之介	-				
11		吉田 陽亮	0					11		永瀬 一真	-				
12		柴田 祥太郎	0					12		山本 秀	-				
13		和田 寛希	36	1	14	5	3	13	*	石田 琉來	0				1
14		山中 一煌	0					14		榎場 翔	-				
15		宇佐美 波輝	0					15		貞近 航輔	-				
16		石井 一志	6		3		3	16		折本 颯介	-				
17		石坂 正成	-					17		北村 昂斗	-				
18		吉川 琉	-					18		木村 一恵	-				
コーチ 倉光 通公								コーチ 大槻 芳大							
A・コーチ 椿原 大樹								A・コーチ 石塚 勇樹							
合計			78	1	34	7	12	合計			61	4	21	7	11

S:スターター PTS:ポイント 3P:3ポイントシュート 2P:2ポイントシュート FT:フリースロー F:ファール

関東大会1回戦、両チームともハーフコートのマンツーマンディフェンスでスタート。由井中は#4 並木のスピードや#13 和田の体の強さを生かしたプレーを中心に攻撃を組み立てる。リバウンドやルーズボールを多く奪い、得点を重ねる由井中に対し、みどりの学園中はこのQでチームで3本の3Pを沈め食らいつき、1点差で1Qを終える。

2Q、由井中はオールコートに変更し、選手交代をうまく活用した強度を上げたディフェンスで、徐々にリードを広げ、由井中が10点リードで前半を終了する。

後半、巻き返したいみどりの学園中は#4 森田の果敢なドライブでファウルを誘う。#8 鶴見の連続得点も飛び出し、残り4分で3点差まで詰め寄る。しかし、由井中は#13がこのQだけで13得点の活躍で流れを譲らず、52-45で3Qを終える。

4Qは追い上げたいみどりの学園中がオールコートのディフェンスを敷く。

これに対し、由井中は落ち着いたボール運びから#6 志岐の献身的なゴール下への合わせで着実に得点し、78-61で勝利し、2回戦進出を決めた。#4を中心に最後まで諦めずに戦ったみどりの学園中も称えたい試合であった。